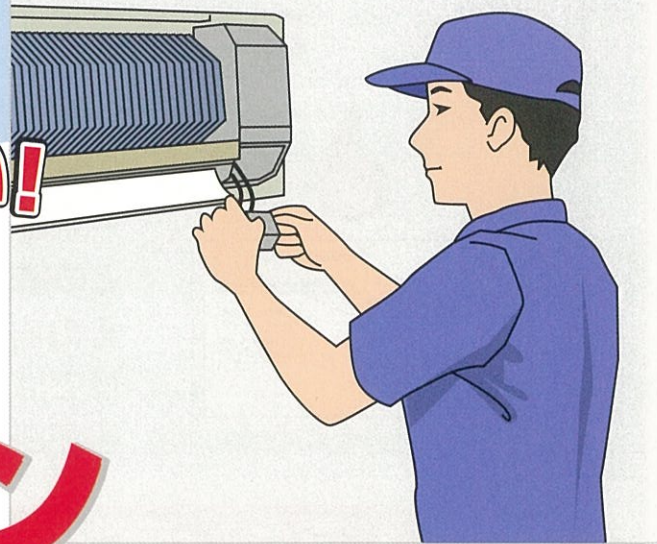


エアコン取付工事に携わる皆様へ



**ご注意ください!**

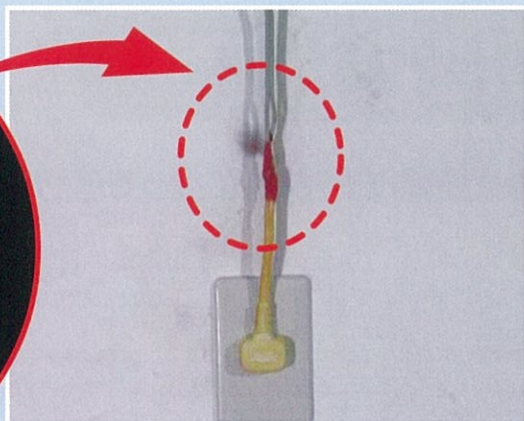
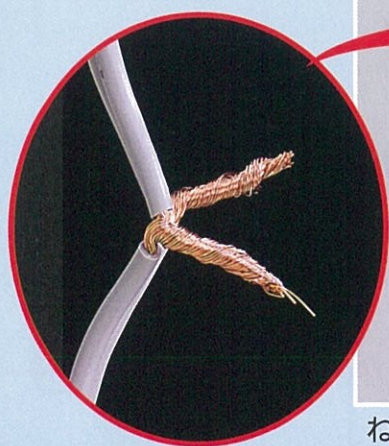
**誤った  
エアコン**



**取付工事で**

**発煙・発火事故が  
発生しています!**

NITEによる再現実験の様子



ねじり接続したエアコン電源コードからの出火再現テスト

写真提供:NITE

**危**

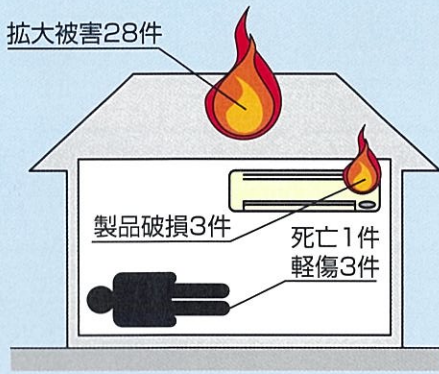
エアコンの取付工事で、電源コード類の改造や不適切な修理、接続(ねじり接続、延長コードとの接続等)によって、電源コード類が異常発熱します。最悪の場合は、発煙・発火事故につながるおそれがあります。



経済産業省

nite

# このような事故が起きています！



NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)に寄せられた、平成21年度～平成25年度に発生したエアコン事故の中で「**電源コード類の改造や不適切な修理、接続(ねじり接続、延長コードとの接続等)による異常発熱・発火**」が35件発生しています。その内、人的被害である死亡が1件、軽傷が3件、製品本体だけではなく、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼす拡大被害が28件、製品破損が3件発生しています。

## エアコン事故事例(「NITE事故データ」より)

エアコン室内機付近から発煙し、壁面が焼損した。

### (推定)事故原因

室内機と室外機を接続する配線において、圧着スリーブを圧着せず、**より線と単線を接続していた**ため、接続部で接触不良が生じて異常発熱を起し、短絡して出火したものと推定される。

エアコンのプラグ部分が焦げた。

### (推定)事故原因

施工業者が、**延長コードを使用してエアコンの差込みプラグを接続した**ため、エアコン使用時の突入電流により、差込みプラグと延長コードの刃受け部の樹脂が、徐々に焦げたものと推定される。なお、施工説明書には「延長コードは使用しない」と記載されている。

エアコンから出火し、建物の一部を焼損する火災が発生した。

### (推定)事故原因

施工業者が電源コードをステップルで柱等に固定していた。固定部位に溶痕が確認されたことから、**ステップル固定部分で電源コードの絶縁被覆の破れや素線切れ等が発生し、過熱、発火したものと推定される**。なお、施工説明書には「電源コードはステップルなどで固定しない」と記載されている。

エアコンから出火し、建物の一部を焼損する火災が発生した。

### (推定)事故原因

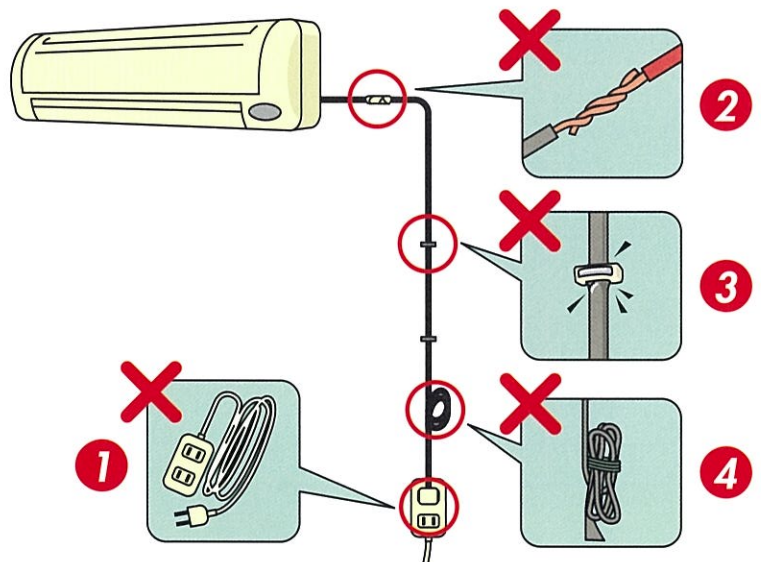
設置・施工業者が、**電源コードを壁面のエアコン取付板(金属板)に極度に折れ曲がった状態で接触させていた**。当該部分に機械的ストレスが加わってコードが発熱・溶融し、取付板に芯線が接触し、短絡・スパークして、周囲の可燃物に着火・延焼したものと推定される。

## ここにご注意!!

エアコン取付工事は「据付説明書」「電気設備技術基準」に従って適切におこなってください。

### 電源コード

- 延長コードの使用やタコ足配線はしないでください ①
- 切断やつぎ足し接続などの加工はしないでください ②
- ステップル等での固定はしないでください ③
- 極度に折り曲げたり、束ねたりしないでください ④



エアコンクリーニングに携わる皆様へ

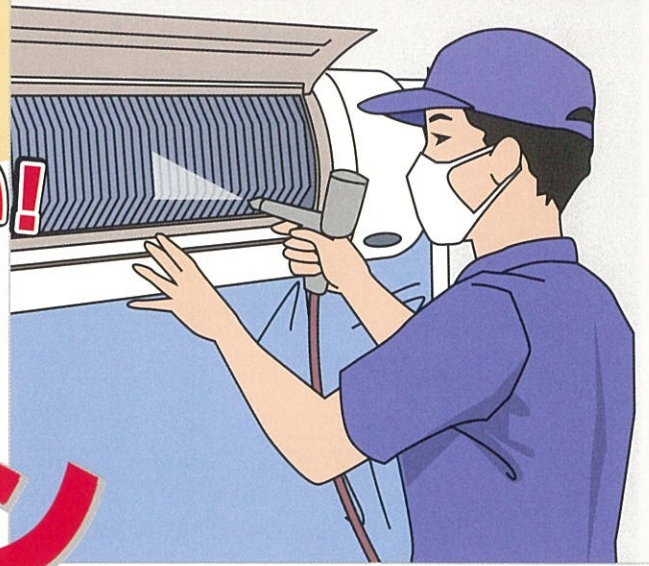


**ご注意ください!**

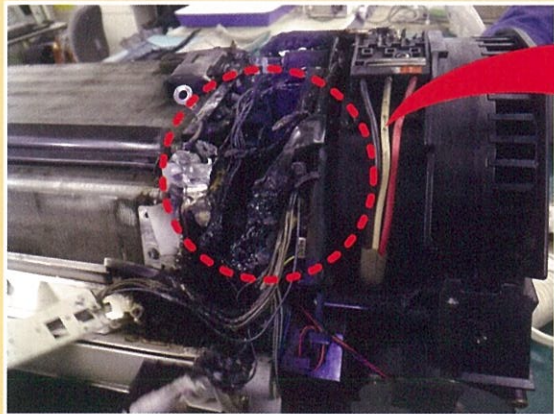
**誤った  
エアコン**

**クリーニングで**

**発煙・発火事故が  
発生しています!**



ファンモーター付近が発火したエアコン



強く燃えたファンモーター



写真提供:神戸市消防局

**危**

エアコン内部には電源配線や電源基板等の電装部品があるため、洗浄液などの導電性の液体が電装部品に付着すると、トラッキング現象が生じて異常発熱します。最悪の場合は、発煙・発火事故につながるおそれがあります!!

(トラッキング現象とは、蓄積されたホコリが湿気を帯びた場合に漏電し、経時と共に沿面放電の後、炭化部から発火する現象)

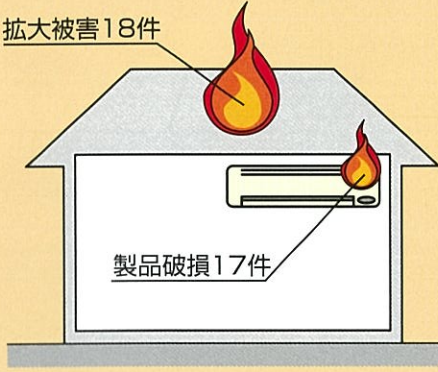


経済産業省

nite

# このような事故が起きています！

拡大被害18件



NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)に寄せられた、平成21年度～平成25年度に発生したエアコン事故の中で「**洗浄液や結露水等の液体が機器内部に付着してトラッキング現象が発生してショートした**」が35件発生しています。

その内、製品本体だけではなく、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼす拡大被害が18件、製品破損が17件発生しています。

## 事故事例(「NITE事故データ」より)

■事故内容：エアコン及び設置場所の周辺を焼損する火災が発生した。

■事故原因：エアコンのファンモーターコネクタ部の電源端子間が焼損していた。ファンモーターには、クリーニング溶剤に含まれる成分が付着していた。エアコンクリーニング時の溶剤がファンモーターコネクタ部に付着したことによりトラッキング現象が発生し、出火したものと推定される。

## ここにご注意!!

エアコン洗浄は、エアコンの機種ごとに適切に洗浄してください。

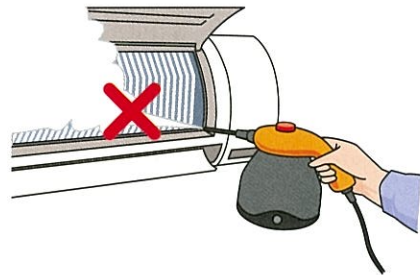
### 現場に入る前に

- 洗浄剤は、樹脂材(プラスチック)や金属部を侵さない適正なものを使用してください



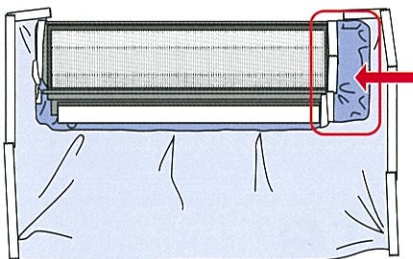
### 作業中は

- 樹脂部品に損傷を与えるような高温高压スチームでの洗浄をおこなわないでください



### 作業中は

- 電気部品、ファンモーターなどには“絶対に”洗浄剤がかからないようにしてください



### 作業が終わったら

- 汚れが排水経路に詰まらないようにして十分すすぎをおこなってください

